

プログラム様式

田畑・園庭

プログラム名	木っと友だち	
対象年齢	年少（3～4歳）	
メッセージ	いろいろな木に触れ、四季を通じて木の変化に気づこう。	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 発見・体感できること 木の色や質感の違い 園庭にある木の種類、木も生きている事に気づく。 	
参加者のめやす	幼児 40人	支援者 4人
実施時間	30分	
フィールド		
実施可能時期		
自然を感じるためのヒント		
時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
5分	木の質問	<ul style="list-style-type: none"> どんな木があるか質問し、様々な木があることを知らせる。
	<p>園庭にはどんな木があるかな？</p>	
15分	木探し (イチョウ、クリと一緒に探した後、チームごとに探しに行く。)	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの木にヒントを用意しておく。 木の幹の写真（ゆっくりめに時間をとり、しっかり木をさわって感じられるようにする）
	<p>お父さん、お母さんと一緒に木を探そう！</p>	
25分	正解発表 木の紹介	<ul style="list-style-type: none"> 一度全員集まる。それぞれの木の特徴について話し合う。（色、質感など）

年中

時間	活動	配慮・アドバイス・アレンジ
30分	木から木へつなげる	<ul style="list-style-type: none"> スタートとゴールの木を決めておく。 ルール、やり方を説明する。 必要に応じて見本を見せる。 保護者がリーダーになり1番初めに木につながる。 怪我がないように見守る。
		<p>[あそび方] チームで手をつなぎ木から木へ移動する。次の木にさわるまで手を離さない。 (丸木でも木として見る！) なるべくいろんな木をさわられるようにする。 リーダーは何本さわってゴールまでいったか数えておく。</p>
		<p>ゴールの木まであと少し！</p>
	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな木の種類について知る 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな木がある事を話す。 ゴールの木が四季を通じてどのように変化するのかを伝え、木の命について考えられるようにする。
		<p>【園や家庭へ帰ってから】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆近くの公園でも木探しをやってみる。 ◆早く終わった班には次の問題を出す。 ◆写真の難易度を調節し、年少などでもできるようにする。 ◆家の周りの木に触れてみる。 ◆木だけでなく様々な自然物を使って、「探しゲーム」をやってみる。
	準備物・教材等	<ul style="list-style-type: none"> 木の幹の写真（6本分） イチョウとクリの写真

